

日本ハンドボールリーグ加盟

「福井永平寺ブルーサンダー」へのご支援のお願い

*日本のトップチームと 世界へ羽ばたくチームを
目指すプロジェクトについて*

 株式会社永平寺町ハンドボールまちづくり推進機構

ハンドボールで 福井に夢を 福井から世界へ

福井の子どもたちに夢を

日本のトップチームでプレーしたい
オリンピックや世界選手権など
世界の舞台で活躍したい
子どもたちが夢を持てるチームを
福井につくりたい



福井からハンドボールをメジャーに

ヨーロッパではサッカーに次ぐ人気スポーツ
新リーグ設立をキックに
日本でもハンドボールをメジャーにしたい

福井の子どもたちの 全国トップレベルの地盤を活かす

<男子チーム至近年成績>

👑 **小学生**（北陸電力ブルーロケッツ）

2016年 全国小学生大会 **優勝**、2017年 **3位**、2021年 **3位**

👑 **中学生**（福井県選抜）

2019年 JOCジュニアオリンピックカップ **準優勝**

👑 **高校生**（北陸高校）

2022年 全国高等学校選抜大会 **準優勝**

全国高等学校総合体育大会（インターハイ） **準優勝**

国民体育大会 **優勝**

2023年 全国高等学校選抜大会 **優勝**

国民体育大会 **優勝**

地元の日本トップリーグチームでの活躍が期待できます

日本トップリーグでの活躍を地元自治体も支援



日本ハンドボールリーグ加盟



日本ハンドボール界のトップリーグに30年間継続して加盟していた「北陸電力ブルーサンダー」を母体として移行した当チームがトップリーグ上位を目指します。



ふくい県民応援チーム



福井県がハンドボール、野球、サッカー、フットサル、ホッケー、バスケットボールの6チームを、福井県民が応援するチームとして委嘱し支援しています。
県民の皆さまの期待に応えながら、地域に貢献していきます。



永平寺町ふるさと大使



ホームタウンの永平寺町を拠点として活動し、チームが町のPRを行うとともに、子どもたちの育成や町の事業に協力します。

三つの財産をベースに大きく飛躍します

日本のトップチームを目指して

日本ハンドボールリーグ加盟の「北陸電力ブルーサンダー」を母体として、
2023年4月、日本のトップチームと世界に羽ばたくチームを目指して、
新チームが発足しました。

チーム名称

福井永平寺 **ブルーサンダー**



- 「ふくい県民応援チーム」と「永平寺町ふるさと大使」として、地域がみんなで支え合い、地元で愛されるチームを目指すため、「福井」と「永平寺」の両方の地域名を入れました。
- これまで馴染みのある「ブルーサンダー」を引き継ぎ、福井県と永平寺町のコーポレートカラーであるブルーをチームカラーとしました。
- 世界有数の雷発生地域である福井。サンダーのごとく、速く、力強く、日本一と世界で選手が活躍するチームを目指します。

「福井永平寺ブルーサンダー」 コンセプト

👑 コーポレート スローガン

ハンドボールで 福井に夢を 福井から世界へ

👑 チーム スローガン

不撓不屈 どんな困難にも負けず、あきらめないで立ち向かう。

【目 標】

👑 トップチーム & ジュニアチーム とともに **日本一**

👑 日本代表選手 **5名以上**

【構 成】

トップチーム	スタッフ4名程度（監督、コーチ、トレーナー、アナリスト） 選手22名程度 計26名程度
ジュニアチーム	U12男子、U12女子、U15男子 計3チーム
チアチーム	THUNDER ANGEL

スポンサー企業様

- ・チームへ協賛
- ・永平寺町へ寄付「企業版ふるさと納税」

寄付

永平寺町

「企業版ふるさと納税」を活用した
補助金拠出

協賛

補助金

株式会社 永平寺町ハンドボールまちづくり推進機構

チーム活動拠点である永平寺町の支援を受け、地域に貢献しながら地元で愛されるチーム運営を行います

■事業内容

- ・日本のトップチームと世界へ羽ばたくチームを目指したハンドボールチームづくり
- ・福井県と永平寺町の魅力発信（県外試合会場やSNSでPR）
- ・次世代を担う子どもたちをハンドボールを活用して育成
- ・U・Iターンと移住・定住の推進（県外大学から選手を採用。地元企業とマッチング）
- ・町の事業やイベントへの協力

■会社概要

所在地：福井県吉田郡永平寺町松岡室21-5-3

代表取締役：江守 康昌（福井県ハンドボール協会会長）

設立日：2022年7月7日

■県の主要施策である「スポーツによる交流人口拡大」に貢献

【**全国大会の誘致・開催**】

- ・日本ハンドボールリーグ ホームゲーム年間約10試合開催
- ・高松宮杯全国社会人ハンドボール大会（6月）全国から約20チームが参加

■スポーツによる子どもたちの育成 ⇒ **中学校体育授業へのトップアスリート派遣**

■**観光PR** ⇒ 県外試合会場でのPR、SNSで発信

■人口減少対策 ⇒ **U・Iターン**（県外大学から選手を採用。地元企業とマッチング）

永平寺町への貢献

「永平寺町ふるさと大使」



■**観光PR** ⇒ 県外試合会場でのPR（パンフレット配布など）

■**小学生の育成** ⇒ 授業での指導、ハンドボール教室開催

■**町主催イベントへの協力**（体育祭、文化祭、秋祭り など）

■**ボランティア活動**（清掃、除雪）

■**ふるさと納税返礼品にグッズ提供**

■**地元団体の発表の場を提供** 日本リーグホーム戦に出演（太鼓、チアダンスなど）

日本ハンドボールリーグ 加盟チーム (2023-2024シーズン)

9

男子リーグ

NO	チーム
1	 福井永平寺ブルーサンダー
2	 豊田合成
3	 ジークスター東京
4	 トヨタ車体
5	 大同特殊鋼
6	 トヨタ紡織九州
7	 大崎電気
8	 琉球コラソン
9	 湧永製薬
10	 トヨタ自動車東日本
11	 アースフレンズBM
12	 ゴールデンウルヴス福岡
13	 富山ドリームス (新加入)

女子リーグ

NO	チーム
1	 北國銀行
2	 オムロン
3	 アランマーレ
4	 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
5	 イズミメイプルレッズ
6	 三重バイオレットアイリス
7	 HC名古屋
8	 ザ・テラスホテルズ
9	 香川銀行
10	 飛騨高山ブラックブルズ岐阜
11	 大阪ラヴィッツ

ホームアリーナおよび活動拠点

ホームアリーナ 福井県営体育館

福井市福町 3-20 観覧席：2階固定席2,500席、1階可動席1,500席 計4,000席



活動拠点（練習会場・運営会社事務所） 北陸電力福井体育館フレア

吉田郡永平寺町松岡室21-5-3（福井北インター近く） アリーナ：ハンドボールコート2面



ハンドボールチームによる 永平寺町の地方創生のための「企業版ふるさと納税」について

永平寺町以外に本社のある企業様が、ハンドボールチームのために永平寺町へ「企業版ふるさと納税」をしていただきますと、永平寺町からチームへ補助金として拠出されます。

補助金は、チームの活動のうち日本リーグなど全国規模の大会出場による町のPRや、ハンドボールを通じた子どもたちの育成、選手・スタッフの町への移住・定住の促進など、チームと永平寺町のために有効に使われます。



＜永平寺町へ「企業版ふるさと納税」として1,000万円寄附する場合＞

企業様



永平寺町 1,000万円納税(寄附) ⇒ ハンドボールチームへ補助金
法人関係税(法人住民税・法人税・法人事業税)が最大約900万円軽減
実質 約100万円(寄附額の1割)の負担

(企業様によって法人関係税の軽減額は異なりますので税理士等へご確認願います)

- ・永平寺町とチームのホームページに社名を掲載します。
- ・ホームゲームの試合会場に社名を掲示します。(支援企業一覧ボード)

企業版ふるさと納税

地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄附について法人関係税を税額控除

制度のポイント

- 企業が寄附しやすいよう、
 - ・損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せ
 - ・寄附額の下限は10万円と低めに設定
- 寄附企業への経済的な見返りは禁止
- 寄附額は事業費の範囲内とすることが必要

※ 不交付団体である東京都、不交付団体で三大都市圏の既成市街地等に所在する市区町村は対象外。
 ※ 本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外。



例) 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

活用の流れ

- ①地方公共団体が
地方版総合戦略を策定



- ②①の地方版総合戦略を
基に、地方公共団体が
地域再生計画を作成

地域再生計画



- ④寄附



- ⑤税額控除

企業が所在する自治体
(法人住民税・法人事業税)



国
(法人税)